岡見小学校だより
波響（はきょう）

学校教育目標
人権尊重を基盤として
これからの時代を生き抜く
心優しくたくましい
岡見っ子の育成

めざす学校像
ほっ わくわく よしっ！

令和６年
７月１８日
No.７
（通算No.712）
校長　細川寿俊

１学期を振り返って

毎年のことなのですが、１学期は本当に長く感じます。（私だけかな？）新しい刺激（学びや出会い）がたくさんあると時間が長く感じると言います。新しい１年生が入学し、新しい職員も加わり、新しく５・６年生が複式となり・・・新しいことだらけの１学期だったからこそ長く感じたのだと思います。

新しい学びや出会いをいっぱい経験してきた子供たちは、心身両面で大きく成長しています。今回はその一部を紹介します。

１年生

小学校生活は、まだ３ヶ月ちょっとですが、ものすごい勢いで成長しました。

机・椅子に座って過ごすのも初めてだったのに、今では手を挙げて自分の意見を言ったり、友達の考えを聞いたりすることもしっかりとできています。これからの成長がますます楽しみです。

２年生

先輩になった２年生。１年生の学校探検では、先輩として学校のことを１年生に教えてくれました。

２年生の生活科では学校を飛び出して町探検に出かけました。知っているようで意外と知らない岡見のこと。新しい発見がたくさんありました。

うめのは・すずのね

５年生になり、高学年らしさが感じられるようになりました。

西部合同学習では“全体進行”の大役を二人で務めました。緊張感が伝わってくるような様子でしたが、最後までしっかりと勤め上げ、たくさんの先生方から褒めていただきました。

成長する岡見っ子！

３・４年生

新しい経験が満載の１学期です。

３年生は初めての複式、初めてのクラブ活動、理科や社会、総合の学習も初めてです。

４年生にとっては何と言っても初めての委員会活動。学級のことだけでなく、全校のことを考える立場になりました。陸上の壮行式では、１～４年生のリーダーとなって、力強い応援をしました。総合の学習では田植えも経験しました。

５・６年生

２年前にも複式だったので、息はぴったりです。

楽しみにしていた宿泊研修も充実したものになりました。（クマの影響がなくてよかったです。）

そしてなんといっても５・６年生は全校のリーダー！入学式・１年生を迎える会・児童総会…いつも全校の先頭を走っています。６年生と一緒にいることで、５年生も大きく成長しているように感じます。

岡見小開校 150 周年…その２

岡見小学校 150 年の歴史の中で、右のように学校名が変更になっています。M１２には既に「岡見小学校」という名前が使われていたということには驚きました。

学校の名前は、学校教育の制度や行政の区割りが変わる度に変更になっています。

私の目に特に留まったのが S16 の「岡見村国民学校」です。S16 年といえば日本が太平洋戦争に突入した年です。戦争が教育にまで影響していた時代です。岡見小学校も、そこに通う生徒も、その時代時代を強く生き抜いてきたことを感じました。

学校名の変遷

M8	石見國第百二十六番小學
M12	那賀郡岡見村岡見小学校
M15	石見国第１７２番小学区公立岡見小学校
M17	那賀郡第１６番学区古市場小学岡見分校
M20	那賀郡第２１番学区岡見簡易小学校
M22	那賀郡第３４番学区岡見簡易小学校
M27	那賀郡岡見村尋常小学校
T4	岡見村尋常高等小学校
S16	岡見村国民学校
S22	岡見村立岡見小学校
S30	三隅町立岡見小学校
H17	浜田市立岡見小学校

旧校舎瓦の校章